

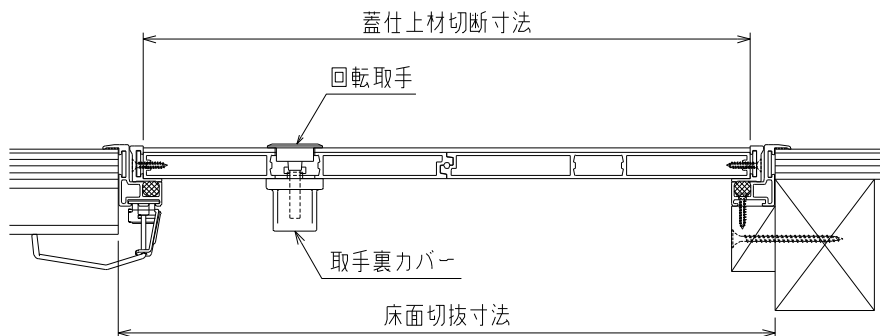
# 施工要領書

## ホーム床点検口 HDP3 型・HDPB3 型

### 1. 納まり

■置床工法 納まり例

■在来工法 納まり例



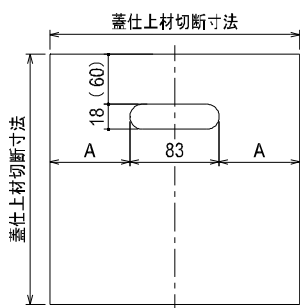
■付属部品明細表

付属部品名	入数		
	30	45	60
回転取手	1	1	1
取手裏カバー	1	1	1
なべ小ねじ (M4×16)	2	2	2
平座金 (呼び径4)	2	2	2
さらタッピンねじ (3×16)	8	8	8
スピードクリッパー	4	4	8

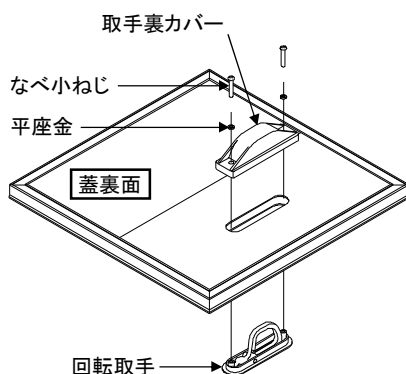
■床面切抜寸法

型 式	床面切抜寸法(mm)
HDP(B)330	300×300
HDP(B)345	450×450
HDP(B)360	600×600

### 2. 蓋の加工と組立て



蓋仕上材:クッションフロア材等  
有効仕上厚さ:2.5mm



①蓋仕上材切断寸法に、クッションフロア等を切断し、取手用の穴(左図参照)を開けて蓋に貼りつけます。

■蓋仕上材切断寸法

型 式	蓋仕上材切断寸法(mm)	A寸法
HDP(B)330	277×277	97
HDP(B)345	427×427	172
HDP(B)360	577×577	247

②蓋になべ小ねじ (M4×16) で回転取手と取手裏カバーを取り付けます。

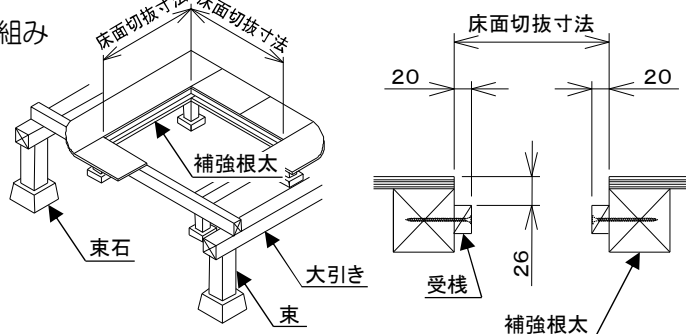
⚠蓋仕上材の有効仕上厚さは2.5mmです。

⚠回転取手は確実にねじ止めしてください。

外枠をねじで取り付ける場合<在来工法>

※置床工法での施工は裏面をご参照ください。.....

### 3. 床組み



①床面切抜寸法で点検口を設置する床面を開口し、補強根太を全周にまわします。

**⚠ 施工上のお願**

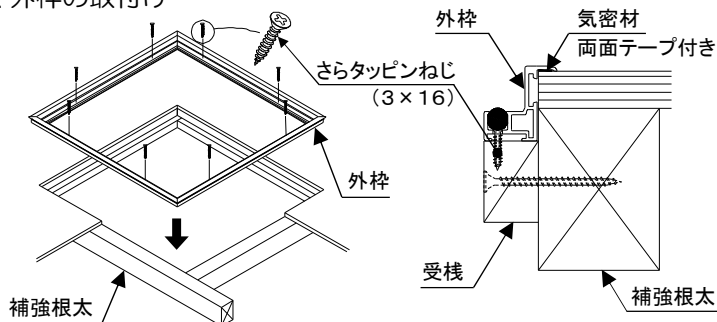
床面は床面切抜寸法通りに開口してください。  
強度が不足する場合があります。

②床仕上面から約26mmの段になるように、受桟をまわします。

⚠床の強度は、束を入れ十分確保してください。

⚠改築の場合、下面の配管にご注意ください。

### 4. 外枠の取付け



①外枠に入っている丸パッキン材を取り出します。  
(外した部分にねじ穴があります。)

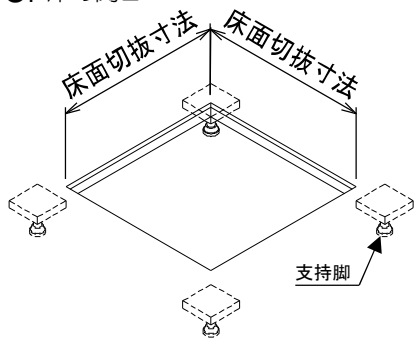
②外枠額縁裏面の両面テープのハクリ紙をはがし、開口した床面に外枠をはめ込みます。

③外枠と床面、外枠と受桟の間に隙間が生じないように注意し、さらタッピンねじ (3×16) で外枠を受桟に固定します。

④丸パッキン材を最初に入っていたように、外枠にはめ込みます。

**⚠** ●外枠をはめ込む際、開口部床面の汚れを拭き取ってください。汚れていると両面テープの粘着力が低下する恐れがあります。  
●外枠の取り付けは一度接着すると位置の調整が困難となるため、ハクリ紙をはがす前に外枠を仮置きし、対角寸法が同一になるように調整した状態ではがき等を行い、位置決めをしてからハクリ紙をはがして取り付けてください。  
●額縁の裏側にある気密材 (両面テープ付) が強く押されるように外枠を取り付けてください。気密性が低下する場合があります。

### 3. 床の開口



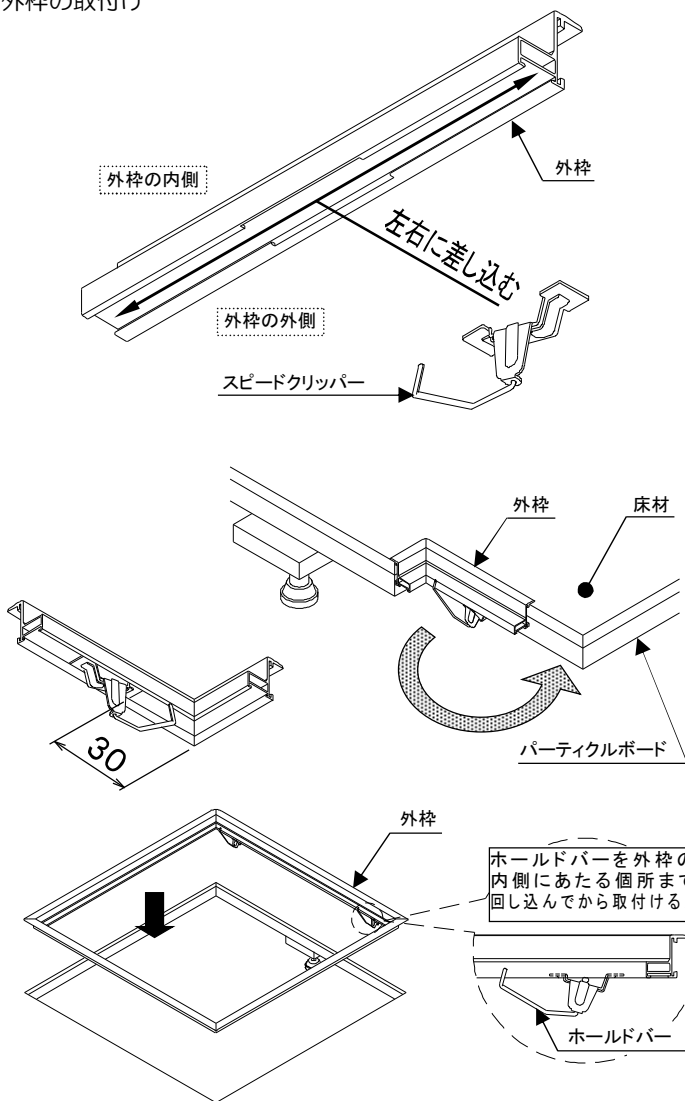
#### △ 施工上のお願い

- ・床面は床面切抜寸法通りに開口してください。スピードクリッパーが取付けできず、強度が不足する場合があります。切抜寸法通りに開口されない場合、点検口が破損するおそれがあります。  
(切抜寸法の目安許容範囲：+3mm/目安であり製品強度を保証するものではありません)
- ・開口部がひずまない十分な強度を持てる数の支持脚を設置してください。

①床面切抜寸法で点検口を設置する床面を開口します。

- △ 改築の場合、下面の配管にご注意ください。
- △ 開口部のまわりは、スピードクリッパー取付けの障害にならないように支持脚等を配置してください。
- △ 開口部にフリクが生じていない事をご確認ください。

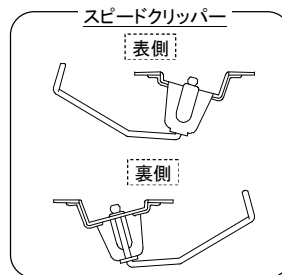
### 4. 外枠の取付け



①スピードクリッパーを外枠下面中央の挿入口より、対向二辺に各2個 差し込みます。

(計4個 ※60型は各辺2個：計8個)

△スピードクリッパーの表側が外枠の内側を向くように差し込んでください。



#### △ 施工上のお願い

スピードクリッパーは必ず外枠の溝に入れ引っ掛けてください。  
外枠を保持できない場合があります。

③スピードクリッパーのホールドバーを外枠の内側に当たるまでまわし、開口した床面に外枠をはめ込みます。

④スピードクリッパーのホールドバーを回転させ、外枠を床材に固定します。

△スピードクリッパーの取付け位置は、端部から約30mmの箇所に配置してください。

(4箇所 ※60型は各辺2箇所：計8箇所)

取付け可能な床の厚さは28～48mmです



- 外枠をはめ込む際、開口部床面の汚れを拭き取ってください。汚れていると両面テープの粘着力が低下する恐れがあります。
- 外枠の取り付けは一度接着すると位置の調整が困難となるため、ハクリ紙をはがす前に外枠を仮置きし、対角寸法が同一になるように調整した状態でけがき等を行い、位置決めをしてからハクリ紙をはがして取り付けてください。
- 額縁の裏側にある気密材（両面テープ付）が強く押されるように外枠を取り付けてください。気密性が低下する場合があります。

## △ 使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋を開けた際は横に置いてください。
- 床面や部材を傷つける恐れがありますので、横に置いた蓋の上にはのらないでください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。